学校番号	320

令和３年度　府立懐風館高等学校　外国語科（英語）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	東京書籍　All Aboard! English Communication Ⅰ 東京書籍　Listening Pilot Level1 学研プラス　アクティブ英単熟語１１００入門編 ライトハウス英和辞典第６版

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅰでは、主として「読むこと」「聞くこと」に重点をおいて、各レッスンのリスニング、音読、英文内容の理解把握をさせる。また単語・熟語・文法の解説や問題演習を通して、「書くこと」「話すこと」の土台作りを行い、総合的な英語力（４技能）の向上へとつなげる。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる	コミュ英Ⅰ ・インタビューテスト ・スピーチ 英語表現Ⅰ ・インタビューテスト ・スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査 英語表現Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅰ ・リスニングテスト ・定期考査 英語表現Ⅰ ・リスニングテスト ・定期考査	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる	コミュ英Ⅰ ・リーディングテスト ・定期考査 英語表現Ⅰ ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	CAN-DO リストによる「聞くこと」「話すこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語の文法や語法を正しく理解でき、自分で運用できるかどうかを評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Warm-Up 1 （２時間）	アルファベット 身近な日常生活の中にある英語の単語を書き，発音を確認する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のアルファベットを使って単語を正確に書き，発音する。	・アルファベットについて生徒自身が知っていることについて自ら考えさせる。	・単語を書く活動に積極的に取り組んでいる。	・英語のアルファベットを使って単語を正確に書き，発音できるか。
		「外国語表現の能力」			
		・単元の内容を口頭で要約する。単元の内容に関して自分の考えを話す。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・アルファベットを使って単語を正確に書くことができる。 ・単語を見て正確に発音できる。	・授業内での音読テストで単語をしながら正確に発音できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容を理解し情報の概要や要点を書くことができる。	・ワークブックを利用して、単語の意味を読み取る。	・発音された単語を正確に聞き取ることができる。	・定期テストにおいて正確に単語をかけるか。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アルファベットの大文字・小文字の違いを理解し、使い方を知る。	・大文字・小文字の違いを理解し、使い方を知る。	・発音された単語を正確に書き取ることができる。	・定期テストにおいて大文字小文字を正確に使い分ける。
Pre-Lesson 1 （４時間） My name is Kimura Yui. 私の名前は木村結衣です。 **Pre-Lesson 2** （４時間） I like Japanese Comic Books. 私は日本のマンガが好きです	be 動詞 一般動詞 自己紹介の内容に関心をもっている。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自己紹介の内容に関心をもっている。	・ペアで協力しながら新出単語を読む練習に取り組む。 ・ペアで自己紹介を行う。	・自己紹介の内容に関心をもっているか。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・単元の内容を口頭で要約する。単元の内容に関して自分の考えを話す。	・ペアで自己紹介を行う。	・be 動詞を使って自分について正確に表現できるか。 ・一般動詞を使って自分について正確に表現できる。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容を理解し情報の概要や要点を書くことができる。	・ペアで自己紹介を行い、相手の発言を理解する。	・be 動詞を使った表現を正確に理解できる。 ・一般動詞を使った表現を正確に理解できる。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションにおける自己紹介の重要性について考察する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （5時間） This Is My House 世界の家	世界の家についての紹介を通してその特徴を学習する。 ［言語材料］ 過去形 ［言語活動］ 身のまわりのことについて英語で紹介する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界の家がどのようなものなのかを読み取らせる。また、自分の属する文化においての家屋について考えさせる。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。 ・世界の家屋の現状について知るとともに、これからの課題について考える。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約を音のつながりに注意して音読できる。 ・英語の長母音を区別して発音できる。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・世界の家に関する説明を読み，概要を的確にとらえることができる。また、家にあるものの紹介を正確に理解することができる。	・本文完成ノートを利用して、パート毎の概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・事物の紹介という場面に適切な表現を理解している。 ・過去形についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている文法事項を理解している。	・定期テストにおいて本文で用いられている文法事項を問う設問に正しく答えられることができるかを判断する。
Lesson 2 （10時間） My Favorite Hero 錦織 圭	人物の背景や魅力について学習する。 ［言語材料］ 進行形：〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人物の紹介とその背景や魅力に関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。 ・自分の好きな人物について積極的に表現しようとしている。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約を音のつながりに注意して音読できる。 ・自分の好きな人物について正確に表現し，適切に説明できる。	・自分の好きな人物について積極的に表現する。	・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容を理解し情報の概要や要点を書くことができる。	・本文完成ノートを利用して、パート毎の概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人物の紹介という場面に適切な表現を理解している。 ・進行形についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している。	・定期テストにおいて言語の働きを問う設問に正しく答えることができるかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 （８時間） Cool Culture from Japan 世界に羽ばたく日本文化	日本のマンガについての会話を通して日本のマンガや文化がどのように世界に広がっているかを学習する。 ［言語材料］ 助動詞：can, will	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ガラスびんやしょうゆさしを例に挙げて、身のまわりにある便利な道具について読み取らせる。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。 ・身のまわりに存在している便利なグッズとして、どのようなものがあるか、自ら考える。また、どのような点が優れているのかも併せて考える。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約を音のつながりに注意して音読できる。	・文法事項を理解し、使えるようにする。 ・日本文化について英語で説明する。	・日本のマンガや文化の海外での人気の背景に関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。 ・日本文化について積極的に表現しようとしている。 ・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容を理解し情報の概要や要点を書くことができる。 ・日本文化についての説明を的確に理解できる。	・本文完成ノートを利用して、スピーチの概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・海外での日本文化のとらえられ方を理解している。 ・助動詞（can, will）の表す話し手の心情や使われる場面を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している。	・定期テストにおいて言語の働きを問う設問に正しく答えることができるかを判断する。
Lesson 4 （８時間） Finding My Future それぞれの夢	海外の観光地について書かれたメールを通してその魅力について学習する。 ［言語材料］ to 不定詞:〈to＋動詞の原形〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・将来の夢や目標について関心をもち，積極的に読んだり聞いたりしている。 ・自分の将来の夢について積極的に表現しようとしている。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢や目標について正確に表現し，適切に説明できる。 ・自分が楽しんだことについて正確に表現できる。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・将来の夢や目標について情報を理解し，要点を的確にとらえることができる。	・本文完成ノートを利用して、パート毎の概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・将来の夢の説明という場面に適切な表現を理解している。 ・動名詞についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている文法事項を理解している。	・定期テストにおいて本文で用いられている文法事項を問う設問に正しく答えられることができるかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 （8 時間） A Miracle Mirror 夢のような絶景	高校生の夢や目標について知り，自分の将来について考える。 ［言語材料］ 動名詞：〈動詞の-ing 形〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・海外の観光地に関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。 ・行ってみたい場所について積極的に表現しようとしている。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。	・能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・行ってみたい場所について正確に表現し，適切に説明できる。	・文法事項を理解し、使えるようにする。	・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・場所について情報を理解し，概要を的確にとらえることができる。 ・場所についての書き手の考えを正確に理解できる。	・本文完成ノートを利用して、スピーチの概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語で書かれるメールの形式を理解している。 ・場所の紹介という場面に適切な表現を理解している。 ・to 不定詞についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している。	・定期テストにおいて言語の働きを問う設問に正しく答えることができるかを判断する。
Lesson 6 （8 時間） A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師	江戸時代の浮世絵師，歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。 ［言語材料］ 受け身：〈be 動詞＋過去分詞〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・歌川国芳について関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。 ・間違うことを恐れずに好きな絵画について描写しようとしている。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する
		「外国語表現の能力」			
		・絵画の描写に適切な表現を用いることができる。 ・絵画について自分の考えを述べたり書いたりすることができる。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・歌川国芳に関する紹介を読み，概要や要点をとらえることができる。 ・歌川国芳に関する事実と結衣の考えを区別して読むことができる。	・本文完成ノートを利用して、パート毎の概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・歌川国芳の浮世絵と現代マンガの関連性を理解している。 ・絵画を描写する場面に適切な表現を理解している。 ・受け身についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している	・定期テストにおいて言語の働きを問う設問に正しく答えることができるかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （８時間） Building Trust in Space 若田 光一	国際宇宙ステーションの船長となった若田光一さんについての情報を読み，船長の重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。 ［言語材料］ it の用法 ［言語活動］ 尊敬する人物について英語で発表する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・乗組員同士のコミュニケーションに対する若田さんの考えについて関心をもち，積極的に聞いたり読んだりしている。 ・尊敬する人物について，間違うことを恐れずに積極的に話したり書いたりしている。	・ペアで協力しながら新出単語や本文を読む練習に取り組む。	・コミュニケーション能力を高めようとする意欲と活動状況を評価する。	・コミュニケーションを取ろうとする積極的な姿勢があるかと判断する。 ・ペアワークの回数及び完成度を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分の尊敬する人物について理由をあげながら説明できる。 ・ある行動に対する意見や感想を的確に述べることができる。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・単元の文法事項を用いて簡潔に説明することができる。 ・本文内容を用いたディクテーション活動状況を評価する。	・授業内での音読テストで本文を理解しながら正確に音読できているか。
		「外国語理解の能力」			
		・若田さんについて読み，概要や要点をとらえることができる。 ・つながりを示す語句に注意しながら読むことができる。	・本文完成ノートを利用して、パート毎の概要を把握する。	・本文内容の情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストにおいて英文の意味が正しく理解できるかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・船長の職務や乗組員同士のコミュニケーションに対する若田さんの考えを理解している。 ・it の用法についての基本的な知識を身につけている。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各章の文法事項の使い方を理解している。	・定期テストにおいて言語の働きを問う設問に正しく答えることができるかを判断する。